



ひろげよう！

次世代の未来をつなぐ農業と再エネ

ソーラーシェアリング フェスティバル 第4回全国大会 in 京都

2026年6月12(金)13日(土)
10時～17時

トークセッション

若者ピッチ

ビジネスマッチング

会場：京都市勧業館みやこめっせ第2展示場

(京都府京都市左京区岡崎成勝寺町9-1)

入場料：1,000円(税込) ※紹介状持参/事前登録者無料

主催：一般社団法人ソーラーシェアリング推進連盟

共催：一般社団法人オーガニックフォーラムジャパン

一般社団法人全国ご当地エネルギー協会

株式会社ソーラーシェアリング総合研究所

持続社会連携推進機構アース・シェルパ

後援：一般社団法人 再生可能エネルギー長期安定電源推進協会

一般社団法人 太陽光発電協会

京都府

京都府地球温暖化防止活動推進センター

公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)

詳細はこちら



随時更新

基調講演者のご紹介

■鈴木 宣弘さん（東京大学大学院特任教授）

1958年三重県生まれ。東京大学農学部卒業後、農林水産省入省。九州大学大学院教授を経て、2006年から東京大学大学院農学生命科学研究科教授、2024年4月から同特任教授。食料安全保障推進財団理事長を兼務。FTA産官学共同研究会委員、食料・農業・農村政策審議会委員、財務省関税・外国為替等審議会委員、経済産業省産業構造審議会委員、コーネル大学客員教授などを歴任。日本の食料安全保障問題の第一人者として食料危機への対応を訴え続ける。



■細尾 真孝さん（西陣織“HOSOO”12代目）

1978年生まれ。1688年から続く西陣織の老舗「細尾」12代目。西陣織の技術を活用した革新的なテキスタイルを世界的なトップメゾンに提供するほか、デヴィッド・リンチらアーティストとのコラボレーションも行う。2012年より京都の伝統工芸を担う同世代の後継者によるプロジェクト「GO ON」を結成し、国内外で伝統工芸を広める活動を展開。著書に『日本の美意識で世界初に挑む』（ダイヤモンド社刊）。



■Yae(ヤエ) 半農半歌手／シンガーソングライター

故藤本敏夫・歌手加藤登紀子の次女。2001年に歌手デビュー。NHKみんなのうたや人気ゲームソフト「ファイナルファンタジークリスタルクロニクル」の主題歌やナレーションなどを歌唱。世界平和音楽祭や国内外での音楽祭を主催または積極的に参加。2025年8月には平和への願いを込めて、新曲「いのちの灯(ひ)」をリリース、EXPO2025大阪・関西万博にて披露した。またブラジルで開催されたCOP30にも参加、音楽だけでなく環境や食をテーマに幅広く活動している。



U30若者ピッチコンテスト

当フェスティバルにて、30歳未満の若者による、新時代の「ソーラーシェアリング」をデザインするアイデアピッチ企画を開催します。再生可能エネルギーの新しい形としても注目される「ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）」について、日本の農業・地域の現状を踏まえた研究や事業アイデアを募集し、優れたアイデアを表彰します。



農業と再生可能エネルギーを両立し、食とエネルギーの自給率を高めることに資する「ソーラーシェアリング」。本イベントでは、全国の実践者・農家・研究者・行政・企業などが一堂に会し、地域と共生する新しいエネルギーと農業のあり方を発信し、農業 × エネルギー × 地域活性のビジョンを参加者の皆様と共に模索していきます。

ソーラーシェアリング
フェスティバルとは？